駅周辺にふさわしい都市機能検討委員会の進め方(案)

委員会等の予定	内容
第1回検討委員会 (平成25年6月24日)	○京都市における現状課題の整理及び将来像の考え方・京都市における現状課題を整理するとともに、京都市が目指す都市の将来像(エコ・コンパクトシティ)の考え方を確認・市内の全駅(130駅)を都市機能毎に分類・今後の進め方について
第2回検討委員会 (平成25年8月中旬)	○都市機能毎に特に拠点性が高いと考えられる駅の抽出・都市機能毎に分類した駅周辺の地区において、特に拠点性が高いと考えられる駅を抽出する。○駅周辺にふさわしい都市機能の方向性の検討
第3回検討委員会 (平成25年9月下旬)	・駅の分類や抽出に応じて、それぞれの都市機能の方向性を検討するとともに、都市計画を見直すことにより効果が生じるかどうかといった視点についてもあわせて検討する。
第 4 回検討委員会 (平成 25 年 10 月下旬)	○駅周辺にふさわしい都市機能の集積*1について・都市計画を見直すことにより効果が生じると考えられる駅を絞り込む。・これまでの検討を踏まえて、駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方について検討する。
第5回検討委員会 (平成25年11月下旬)	○駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方(案)について・「駅周辺ふさわしい都市機能の集積のあり方」の素案を取りまとめる。
パブリックコメント※2 (平成 26年 1 月)	〇駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方(案)について (市民意見募集)
第6回検討委員会 (平成26年3月)	〇パブリックコメントの結果報告 〇「駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方」の取りまとめ

※1 都市機能の集積

都市機能とは、商業機能、産業機能、業務機能、文化交流機能などを指し、駅周辺において 都市計画(用途地域や建ペい率、容積率、特別用途地区、地区計画など)を戦略的に見直すこ とにより、駅周辺におけるこれらの機能の集積を図ろうとするものです。

※2 後日,京都市都市計画審議会においてパブリックコメントの内容報告を行う予定です。